

【町民の皆様へお知らせ】

新田原基地におけるF-35Bのスローランディング実施に伴う負担軽減策について

先般、1月9日（金）いちご宮崎新富サッカー場において、小泉防衛大臣がF-35Bの訓練を視察を行い、小泉防衛大臣よりF-35Bのスローランディングは、従来のF-15戦闘機と比べると、発生する音が大きく、長時間にわたるものであり、周辺住民の皆様には相当な御負担をいただいていると実感した。と、ご発言がありました。

小泉防衛大臣よりF-35Bの一連の訓練を視察したうえで、こうした負担を軽減・対策するように以下の2点について新田原基地に指示を行いました。



①飛行ルート調整（海上で降下時の旋回を実施）

訓練で行うスローランディングのうち、一部（技量維持・練度向上）については、降下時の旋回を海上で行うよう調整すること。

②曜日・時間帯を関係自治体に事前通知

スローランディング（機種転換）を実施する曜日、時間帯について新田原基地関係自治体に事前に通知すること。
※2月より新富町役場ホームページにおいて町民の皆様へ周知させていただいております。

本町としましては本機体の資格を取得するパイロットの安全は重要であるが、住民の皆様のご負担を考えると、機種転換訓練時においても飛行ルートの変更をしていただきたいと考えているところであり、説明のありました一連の負担軽減策については、引き続き防衛省と調整してまいります。
あわせて、日頃より町政運営につきましてご理解、ご協力いただき心から感謝申し上げます。

新富町長

小嶋 崇嗣